

しちがはま

議会だより

No. 101

平成21年7月15日
宮城県七ヶ浜町議会



みなさんの いのち財産 守るため
(消防演習・第1スポーツ広場)

特集 夜間議会がスタート 2

あの質問はどうなった？追跡シリーズ 6

委員会のメンバーが替わりました 8

満員御礼

過去最多の55人が傍聴

おぼんです!

ナイター議会は熱気ムンムン

6月定例会は6月10日、11日の2日間の会期で開きました。今定例会から「開かれた議会」とするため夜間議会を実施しました。県内では本吉町に次いで2例目となりマスコミにも注目され、多くの傍聴者が見守る中、3人が一般質問で活発な議論を展開しました。

議案は補正予算や条例改正など10件を審議しすべて原案のとおり可決しました。

特集

議会では活性化を図るため、昨年6月から一般質問に「**一問一答方式**」を導入しましたが今回から夜間議会ですらに活性化を進めます。



ポッケのポーちゃん
のりのり君



ひとロ×モ

一問一答方式
従来質問は1問につき3回までの制限がありました。規則の変更で答弁を含めた60分の時間内に何回でも質問できるようなったため、活発な議論になります。

今回は初めての夜間議会ということもあり、たくさんの方に傍聴していただくことができました。今後皆さんに開かれた議会づくりに努めますので9月定例会以降もぜひご来場ください。



議長 阿部慶也

来場者アンケートを実施

55人の方が傍聴に訪れました。感想をつかがうためアンケートにご協力いただきましたので、主な意見をお知らせします。

- 日中仕事をしている者にとって議会をじっくり傍聴でき、また町政の理解を深めることができてよかった
- 議会への理解と興味を持たせる一つの手段として評価できる
- 今までには議会だよりを読んでいしたが、生の声を聞いて分かりやすかったように思う
- 今回は傍聴者が多かったが、1回の開催だけでは評価できない
- 質問の内容が不備であった。質問に厳しさが欲しい
- 傍聴者数が多かったが、一過性にならないように工夫が必要
- 議会だよりは毎回読んでいるが、初めて読む人を念頭において編集することを望む

どうして夜にするの？

議会は平日の日中に開かれるため仕事などで傍聴できないんだ。多くの人に来てもらうためだよ

傍聴する人が増えるといいことがあるの？

質問する議員や答弁する町長などに、一層の緊張感が生れるんだ

いつも夜に議を開くの？

会期中の1日だけで6・9・12月は初日、3月は最終日の午後6時30分から約3時間だよ

これからも続けるの？

1年間の試行だけど反応をみて判断するんだ



庁舎の外側に白線のような補強をします

岩田地崎建設(株)東北支店を請負業者に決定

工期 平成22年3月19日まで
 契約金額 8347万5000円(税込)
 財源は国の景気対策交付金を充てます

契約

議案審議

役場庁舎の耐震化工事が始まります

6月定例会では、役場庁舎耐震化工事契約や乳幼児医療費助成の条例改正などの議案を審議し、すべて原案どおり可決しました。

質疑

問 入札には何社応募したのか。また契約金額は予定価格に対し何パーセントか

答 財政課長 5社の応募で落札率は77パーセントである

問 工事の性格上結果が見えにくいですが、どのような管理をするのか

答 財政課長 設計業者に委託し管理する

問 町長 災害が起きた場合の災害対策本部となる建物であり品質管理には十分注意したい

答 町長 災害が起きた場合の災害対策本部となる建物であり品質管理には十分注意したい

議決結果
反対なく可決

補正予算

雇用の拡大でまちを元気に

国の交付金で11事業を実施へ

平成21年度一般会計予算は、歳入歳出それぞれ3086万円を追加し、51億8186万円としました。補正の主なものは緊急雇用創出事業特別交付金や小中学校英語教育事業費などで、反対なく原案どおり可決しました。

質疑

問 雇用創出事業で募集する人数は

答 財政課長 各事業1名である

問 雇用期間はどのくらいか

答 産業課長 事業内容によって違う

問 農業用水路の泥上げは全町にわたるのか

答 産業課長 人力ではできない場所でも金額に応じて検討したい

問 馬放島の環境整備はどのような事業か

答 産業課長 船着場西側周辺の草刈りなどである

問 海水浴場の清掃委託は当初予算でも組まれている。違いは何か

答 産業課長 砂浜の草を掘り起こし安全に歩けるようにする

問 学力テストに県補助金はどうな事業に充てるのか

答 教育総務課長 町独自に行う学力調査(テスト)に充てる

問 バス停標識を追加購入する理由は

答 政策課長 (フリー乗降区域の) 停留所は少なくてよいと考えていたが、住民懇談会の意見からバス停を増やすことになったためである

議決結果
反対なく可決



雑草が生い茂る馬放島

一般会計補正予算の主な内容

■歳入	
緊急雇用創出事業に対する国の交付金	2526万円
学力パワーアップ県補助金	25万円
英語教育改善モデル事業への県委託金	300万円
■歳出	
町民バス停標識購入費	124万円
緊急雇用創出事業費 (農業用水路泥上げ、馬放島観光環境整備、海水浴場清掃など11事業)	2526万円

人権擁護委員の推薦に同意

9月いっぱい任期満了をむかえる引地淑子氏(花洲浜)の再推薦に対し町長から意見を求められ審議しました。その結果、反対意見はなく「適任と認め」と答申しました。



子育てに医療費の助成を

職員退職手当組合などから本吉町がぬけます

9月1日に本吉町と気仙沼市が合併します。それに伴い本吉町が加入していた組織から脱退するため規約の一部が変更になります。

議決結果
反対なく可決

臨時議会

町職員・特別職・議員の期末手当等を引き下げました

5月29日に第2回臨時議会を開き、職員・特別職・議員の給与等に関する条例の一部改正や専決処分の審議を行い、すべて原案どおり可決・承認しました。

職員のボーナスを0・2カ月引き下げ

討論

賛成 佐藤梶信議員
 今回の不況の中で公務員だけが別格ではなく、民間とともに分かち合う意味での引き下げと理解する。

反対 歌川渡議員
 深刻な景気悪化の中、減額は消費意欲に大きなマイナスとなる。民間労働者への影響を考えれば削減するべきではない。

議決結果
賛成14 反対1
賛成多数で可決

議決結果
反対なく可決

特別職・議員の期末手当も

特別職(町長・副町長・教育長)と議員の期末手当も一般職員と同様の扱いとするものです。

国保条例等の一部改正を承認

国民健康保険条例

介護納付限度額が1万円引き上げられて10万円になりました。

討論

反対 歌川渡議員
 国保世帯に新たな負担となり未納の増加につながる。

議決結果
賛成14 反対1
賛成多数で承認

町税条例

住宅ローン特別控除の創設など

都市計画税条例

適用期間の延長

議決結果
反対なく承認

専決処分

本来議会が議決するもので時間的余裕がない場合などに、町長が議会に代わって意思決定を行うことです。法律では次の議会で承認を求めらるることになっています。



議会が終わってから約1ヵ月後、区長を通じて皆さんにお届けします

印刷・製本・納品

4 4回目の委員会で最終チェック

- 前回指示したとおり間違いないかチェックします
- 次の号の準備をします

印刷業者に戻す

3 3回目の委員会でゲラ刷りを校正します

- 委員が作成した原稿を元に印刷業者がパソコンでゲラを作成し納品します

しちがはま
議会だよりができるまで

編集委員会は、3つの常任委員会から2人ずつ選ばれた委員で構成します。

1 定例会前に1回目の編集委員会を開きます

- 編集方針や一般質問した議員が書く原稿の担当者を決めます
- 紙面構成や委員の担当するページを決めます

2 議会閉会后2回目の委員会を2日間行います

- 一般質問や常任委員会などの調査報告の原稿、編集委員が担当する原稿を全員で読み合わせ修正します
- レイアウト、記事の見出し、使う写真などを決めます

印刷業者に依頼



事故が多かった十字路は、改良されました。でも、これからも注意してください

質問 抜粋

農道側に段差をつけるなど強制的に一時停止をさせなければ根本的な解決にならない。対策を伺う
平成19年9月定例議会

答弁 抜粋

注意喚起の看板や路面表示などで事故防止に努めてきたが、また事故が発生した。段差自体による通行車両への影響などを考慮すると難しい問題もあるが、早急に対応したい

交差点をカラー舗装し農道側には路面に凹凸をつけました



町道七ヶ浜縦断線と農道の十字路交差点は交通事故が多発していました。見通しがいいのに・・・

追跡

あの質問はどうなった

請願 陳情

今定例会に陳情書2件、請願書1件が提出され、「非核日本宣言」を求める意見書採択についての陳情を総務常任委員会に付託し、他2件は議員配付としました。

「非核日本宣言」を求める意見書採択についての陳情

陳情者

「非核日本宣言」共同提唱者 青木正芳
ほか5名
平和行進宮城県実行委員会

総務常任委員会に付託

七ヶ浜町における中学校歴史教科書採択制度の改善に関する陳情書

陳情者

新しい歴史教科書をつくる会宮城県支部

日米地位協定に関わる「裁判権放棄の日米密約」の公表と廃棄を求める意見書採択の請願

請願者

宮城県平和委員会

なお、3月定例会で産業建設常任委員会に付託された請願2件は継続審査中です。

車も 歩行者も 十分ご注意を



遠山幼稚園入口付近



東宮浜笠笠岩堂付近



JA仙台七ヶ浜支店付近

ほかにもある町内の危険な交差点

委員会レポート

これも議会の仕事です

議案は議員全員で審議したり調査するのが理想ですが、議会で取り上げる内容は複雑で範囲也多岐にわたっており、質疑などで多くの時間が必要になります。そのためいくつかの委員会を設置して、調査を専門的に分担して行うのが委員会活動です。今回、その構成メンバーが変更になり、調査事項が決定しましたのでご紹介します。

総務常任委員会

公共施設等における省エネ対策

総務常任委員会は、総務課、政策課、財政課、税務課、環境生活課、七ヶ浜国際村、会計課に属する事項と他の常任委員会に属しない事項を担当します。

住宅に普及する太陽光発電



◎委員長
◎副委員長
前列右から
我妻 周悦
◎大町 睦夫
◎千葉志美枝
後列右から
糸久 博
岡崎 正憲
齋藤 敏昭

教育民生常任委員会

教育環境と学力の現状

教育民生常任委員会は、教育委員会（教育総務課、生涯学習課、町民課、地域福祉課、健康増進課）に属する事項を担当します。9月議会まで「教育環境と学力の現状について」をテーマに調査します。



松ヶ浜小の田植え体験



前列右から
鈴木 國男
◎阿部 和夫
◎鈴木 初雄
後列右から
鈴木 勝美
佐藤 梶信
歌川 渡
梅津 榮一

産業建設常任委員会

町観光の促進策

産業建設常任委員会は、産業課、建設課、水道事業所（下水道含む）に属する事項を担当します。9月議会まで「町観光の促進策について」をテーマに調査します。



産業まつり青空市



前列右から
鈴木 國男
◎遠藤 久和
◎岡崎 正憲
後列右から
鈴木 勝美
渡辺 初男
齋藤 敏昭
歌川 渡

議会運営委員会

権限の主なもの

議会運営委員会は、議会の運営を円滑で効率よく進めるための議長の諮問機関です。通常本会議が招集されると開会の数日前に開催され、会期や議事日程の他、議案や一般質問などの取り扱いを協議します。また、議長から特に諮問された事項の調査・審査を行い答申する役目も担っています。

- ①会期・議事日程、一般質問や特別委員会設置の取り扱いなど議会運営に関すること
- ②会議規則、委員会条例などに関すること
- ③規程などの起草や先例集（議会運営に必要なルールをまとめたもの）の解釈・運用など議長の諮問に関すること



前列右から
渡辺 初男
◎我妻 周悦
◎歌川 渡
後列右から
大町 睦夫
鈴木 國男
佐藤 梶信

議会広報調査特別委員会

いま皆さんがご覧になっているこの議会だより（編集、発行を担当しているのが議会広報調査特別委員会です。本委員会では、議会の活動状況を広報し議会に関心を持っていただけるように、読みやすく分かりやすい紙面づくりを目指しています。定期発行は年4回で、本議会終了後に編集のた

めの委員会を開き、原稿の読み合わせやレイアウトなどの作業を分担して行います。また、数年前からホームページの編集も新たに分担に加わり、夜間議会や一般質問のお知らせなどインターネットでの情報発信にも力を入れています。

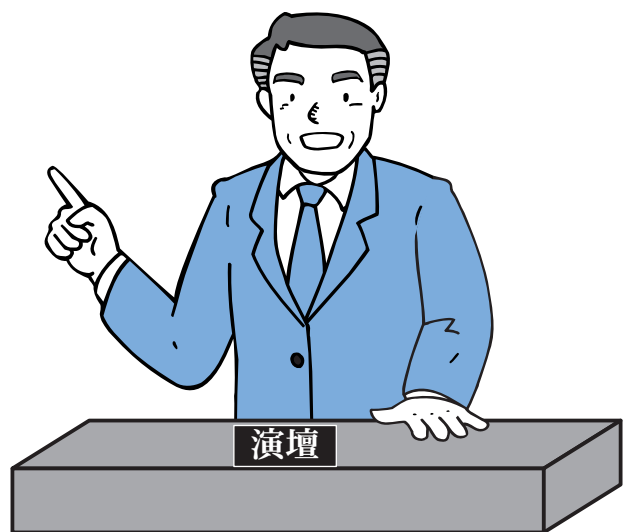


前列右から
阿部 慶也
（議長）
◎梅津 榮一
（副議長）
◎岡崎 正憲
後列右から
鈴木 初雄
鈴木 勝美
糸久 博
千葉志美枝

一般質問

● 6人が一般質問 ●

一般質問では6人の議員が、女性のがん対策の充実やアニメを活用した新しい観光などの考えをただしました。



鈴木 勝美議員

市街化調整区域の見直しを 自然環境の保全のため不可能

問 本町の長期総合計画の土地利用でも示されると思うが、町内の市街化区域の汐見台、境山、遠山、謡松ヶ浜、湊浜の空き地がだいぶ少なくなっている。町内を1周している県道沿いの土地を道路の中心から100mを市街化区域に編入し、建築可能な区域を広げ人口減少の歯止めと、少子化対策のために区域の見直しをする考えはないか

答 町長 土地利用の指針である国土利用計画には自然環境を重視し、大規模な開発の抑制を基本姿勢としている。土地を画一的に市街化に編入することは広域的な調整が必要になり、土地利用の基本姿勢、自然環境や景観への配慮からも不可能と考える



未開発の県道沿い

問 自然環境や景観を壊してまでとはいわないが、今後10年後、20年後を見ずえた計画を立てる考えはないか

答 本町の地区別人口の推移や少子高齢化など社会動向を総合的に検討し、基本構想と国土利用計画を策定する予定である。人口減少社会であり充分議論を重ね検討する

EM菌での水質改善は 余裕のある活動で継続を

問 現在ボランティア会員で沼にEM菌を投入し水質改善を図っているが投入量不足から成果が薄い。培養設備を増設する考えはないか

答 九州では海に投入し磯焼けの復元を図っている。本町も4、5年で堆積ヘドロが減少したと聞く。負担の少ない長い活動を望む

問 水質分析は分かりやすい透明度を項目に加えることはできないか

答 透明度と現在の分析の因果関係が不明であり今後調査したい

問 毎年同じ時期に水質調査を行い比較する必要があると思うが

答 そのとおりである

問 ボランティアの努力でメダカの姿が見えるようになった。子どもたちの環境教育に本当に有意義な場所になったと思っている



ボランティアによるEM菌の投入

答 町長 水質改善は長い時間を要する。先に会員の増加や育成が必要と考える

問 阿川沼は貯水量約20万m³でEM菌を200回ずつ3回投入している。基準値からは絶対量不足と思うが増量の考えはないか

公共施設のバリアフリー化を 可能な場所から検討する

問 中央公民館などは町民参加の催しが多く行われる。体の不自由な方にとっては2階への昇降は負担が多く、トイレなども含めバリアフリーの考えはないか

問 車いす利用者には職員が手助けをしているが、「間に合わせて大丈夫」が事故につながる。町民すべてが安全に利用できる環境にすべきと思うが

問 エレベーターではなく簡易的な昇降方法もあるが調査すべきではないか

答 どのような方法があるか検討したい

答 数年前に検討した経緯があるが建物古いため難しく現在に至っている。トイレ、玄関のスロープも含め検討中である

問 役場では水道庁舎にエレベーターがあるが、もっと利用できるよう表示をわかりやすくできないか

答 以前からPRはしているが不足であれば検討したい



バリアフリーになったらいいね

答 町長 玄関からフロアへ車いすのスクロップはあるが2階への昇降は大変不便をかけている。現時点でエレベーターの設置は財政面で難しい

答 国の財政難が今後地方財政にどのように影響を及ぼすか不透明で、事業を行うことは大変難しい

問 図書センターは玄関2階への階段、トイレなどバリアフリー化されず不便だと言われるが改修の考えはないか



梅津 榮一 議員



遠藤 久和 議員

ひと口メモ

かななぎ とある神社の御神木から生まれた「なぎ」という女の子が、その友人とおりなす出来事や友情を深めていくというアニメ。この主人公が生まれた神社は鼻節神社がモデルになっている。

コスプレ (コスチュームプレイ) アニメ・漫画、ゲームなどの愛好者が気に入ったキャラクターの衣装を真似て作った服を着て、そのキャラクターになりきること。コスプレをする人を指す「コスプレイヤー」の略称として「レイヤー」と呼ぶこともある。

問 かななぎブームをきっかけに国際村を利用するコスプレファンとの相乗的施策が必要ではないか

答 本町はリゾート地として観光資源のひとつとしてさまざまな取り組みを行っている。神社関係者、地区住民と話し合いの中で神社への集客を目的とするイベントは行わないことや自然に訪れる観光客は特に制限はしないと確認している

問 アニメの主人公に扮する衣装をまとい撮影などする方をレイヤーというそうだが国際村はそのレイヤー間では東北

答 この観光資源をもとに関わる個々の事業者が観光に対するイメージ、意識を改革していただきたい。そこで、かななぎによる観光まちおこしの事業を展開するため、実行委員会を設置し経済効果を期待する。あわせて国際村を利用するコスプレファンとの関係は今後の実行委員会の検討を待ちたい

問 コスプレの利用者を旅館業者は知らなかったのだと思う。年1600人以上の利用があり、遠くは北海道や名古屋、東北全県から訪れている。宿泊に結びつけるよう国際村にパンフレットを置いてほしい。行政が主体ではなく、町に在るそれぞれの専門家を活用し経済効果をあげることに結び付けていただきたい

答 コスプレの利用者を旅館業者は知らなかったのだと思う。年1600人以上の利用があり、遠くは北海道や名古屋、東北全県から訪れている。宿泊に結びつけるよう国際村にパンフレットを置いてほしい。行政が主体ではなく、町に在るそれぞれの専門家を活用し経済効果をあげることに結び付けていただきたい



コスプレ撮影の聖地に (七ヶ浜国際村)

アニメの活用で新しい観光を

実行委員会と事業者の努力へ期待

問 アニメ「かななぎ」の携帯ストラップの販売状況からみても誘客効果は順調とみるが特に鼻節神社へ多くのファンが訪れている。ゴミやトイレの問題に対処は行っていたのか

答 町長 町と地域住民や看板の設置、草刈り等を行った。また毎月、氏子総代が清掃を行っている

問 政教分離は当然だが訪れているのはアニメファンの観光客である。今後多くの観光客が訪れた場合それから対処するのは難しく事前の対策が必要ではないのか

答 行政としては見通しがたたないもの

問 財政状況の中で投資は難しい。商工会、観光協会が中心となって動くべきと考える

答 地元住民が大事にしてきた鼻節神社とアニメファンの新しい観光客のバランスをどのように取るのか

問 本町はリゾート地として観光資源のひとつとしてさまざまな取り組みを行っている。神社関係者、地区住民と話し合いの中で神社への集客を目的とするイベントは行わないことや自然に訪れる観光客は特に制限はしないと確認している

答 本町はリゾート地として観光資源のひとつとしてさまざまな取り組みを行っている。神社関係者、地区住民と話し合いの中で神社への集客を目的とするイベントは行わないことや自然に訪れる観光客は特に制限はしないと確認している



千葉志美枝 議員

スロープ設置と車いすの貸し出しを多額の費用がかかる



防潮堤からおりる工夫改善が

問 本町には高浦田海水浴場があり毎年多くの利用者でにぎわっている。仙台・宮城DCの延長もありこの夏の人も出も期待される。海辺の涼風のもと、ひと夏を楽しみたいとの思いは障がいをもつ人も同じである。県へ海岸へのスロープの設置を強く働きかけ、砂浜にも対応できる障がい者用のビーチ用車いすを用意して貸し出す考えはないか

答 町長 防潮堤の高低差や砂浜までの移動距離など広範囲な対応が必要となり危険性も含め難しい状況にある。一般的なビーチ用車いすは1台20万円から30万円ぐらいで台数も必要である。また砂浜側・駐車場側に付ける仮設のスロープも考えると多額の費用が必要となる

問 県にバリアフリー化を要望した経緯はない。住民からの声もあがっていない

女性特有のがん対策強化はクーポン券の配布はより速く

問 現在、がんは死亡原因の第1位を占め3人に1人が亡くなっている。特に女性特有のがんである乳がん、子宮がんは年々増加傾向にある。しかし日本のがん検診率は欧米に比べかなり低い。厚労省では対策として一定の年齢に達した女性を対象に検診手帳の交付と、子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン券を配布する。本町での事業開始はいつ頃になるのかまたさらなる受診率の向上をどう図っていくのか

答 町長 本町での事業開始は9月以降と思われるが速やかに準備を



女性の健康が地域の活力

問 今回クーポン券配布の対象者は

答 国の要綱が示されずまだ調べていない

問 障がい者の来場者数は把握しているのか

答 海水浴場の運営が地元観光協会なので町では把握していない

問 海岸へおられるスロープは必要と思うが

答 県や高浦田観光協会へ打診したい

問 医療機関の夜間・休日検診も町の受診率の向上につながると思うが医師会への調整は

答 本町だけでなく三町、塩釜医師会との話し合いが必要となる

ひと口メモ

女性特有がん対策推進事業の無料クーポン券配布対象者
●子宮頸がん 20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の女性
●乳がん 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の女性



岡崎 正憲 議員

安全・安心なまちづくりの精神は喜ばれる事業をめざしたい

問 汐見台南北緑道のツツジせん定はあまりに短すぎ、枝が乱立して危険である。施工指示の内容は

答 町長 犯罪行動など見通しを確保するために見通しを確保する必要がありせん定をした。幼児の車道への急な飛び出しを想定すると車から顔が見える高さ60cmぐらいが最適だが、木の形状から40cmとした。指摘のとおり短すぎたと考えている

問 施工・安全面をどう考えるのか

答 子どもの行動には予測しがたいものがある。東側斜面では子どもが滑り台がわりに遊んでいるとのことでその安全対策も含め検討したい



転ぶと危ないよ

問 木が大きくなる前にせん定すれば問題がない。計画的な施工が必要ではないか

答 10数年せん定していなかった。今回は60cm程度とし来年度さらに実施する予定だったが、財政を考え一度で実施した。今後計画的な実施の努力をしたい

問 桜の伐採時期は適切か 事故防止などを考慮した

答 町長 電線への影響折れた枝落下での事故などを考えて行った。桜のせん定時期とテングス木の処置を考えると最適な時期だが、今後は細心の注意を払い対応したい

道路舗装の仕上がりは満足が 数値上は満足している

問 町道七ヶ浜縦断線・林崎から砂山交差点手前までの舗装仕上げは以前から問題視されたが改善されない。路面の仕上げ状態は満足なものといえるのか

答 町長 施工時に問題として提起し業者に手直しを指示した。平たん性を測定しており数値上は満足している。走行性だけでは不合格とできなかった

問 今後の業者選定での考えは

答 厳しい財政状況の中効果的・効率的で、しかも町民に喜ばれる事業となるようにしたい

遠山保育所の雨水排水対策は 現状を調査し検討していききたい

問 雨が降ると園庭に大きな水たまりができる。子どもたちの安心・安全な施設づくりのため早急な改修が必要である。水たまりの状況になったのはいつごろからか

答 町長 数年前からU字溝への土砂の堆積や傾斜勾配がないことなどが原因である

問 現状のままで良いと考えているのか

答 町長 緊急対応で日常保育に支障がないとの報告があるが、さらに現状を調査したい



園庭は泥沼状態

問 改修費用の見積もり等は行っているのか また、早急な改修をすべきではないか

答 町長 現地を調査し施工費用も含め最良の方法で検討したい

安心な医療体制の確保を 良質で適正な環境にある

問 3月に七ヶ浜町地域福祉計画が発表された。住民からの要望のトップに医療体制の整備があげられているが、今後の重点項目には医療体制の整備は一言も入っていない。住民の求める医療体制の整備等をどのように考えているのか

答 町長 本町から半径5km以内に5施設、10km以内に10施設。この中には救急告示病院が8施設、さらに2施設が地域支援病院であり、良質・適正な医療を受けられる環境にある

問 旧塩釜・岩沼・黒川の各医療圏が仙台区に組み込まれ広大な医療圏となった。塩釜地域では平日夜間の救急医療体制がいまだにない。病院群輪番制はどうか確保されているのか

答 町長 救急告示の6病院が輪番制で行っている。今後も二市三町で連携協力していきたい



町民の医療体制の確保を

問 これまで首長間での話し合いはなかったのか

答 話し合いの経過はない

問 本町の救急搬送時間と市立病院利用者数は

答 現地到着6分6秒、医療施設搬送34分18秒。平成21年4月で入院10人、通院147人である

介護サービス利用の負担軽減を 実施の考えはない

問 介護保険の認定の見直しで従来の要介護者が軽度区分になるケースがある。前の基準よりも軽度認定された人に利用料軽減をする考えはないか

答 町長 既存基準との比較や判断がつかない。町独自に認定審査することもできない。実施の考えはない

町民の声

渡邊佐知子さん
(菖蒲田浜)



自然の中で子育て

6年前、私は縁あって七ヶ浜町へ嫁いで来ました。海のない群馬県に住んでいた私にとって、波の音や潮の香りをとても新鮮に感じています。今は子どもにも恵まれ海岸を散歩したり、海水浴をしたりと自然の中で子育てできることを幸せに思います。

以前はもっと砂浜が広がったと義母から聞きました。やはり地球温暖化の影響なのでしょうが。

この素晴らしい大自然を次の世代に残すためにも環境問題を考え、子どもたちが元気に遊べるまちづくりをお願いしたいと思います。



七ヶ浜のよさを満喫
(松ヶ浜小の地引き網)

町民の皆さんからお寄せいただいたご意見、ご要望などを紹介いたします。どしどしお寄せ下さい。お待ちしております。

ことしも町をPR

議会広報の全国コンクール入賞により、昨年は北から南から4市町議会の広報委員が研修に来町しました。(北海道北広島市、栃木県高根沢町、兵庫県猪名川町、香川県三木町)

研修後、役場屋上から眺めた景観の素晴らしさに、皆さんは感嘆の声をあげていました。小さくてもキラリと輝く町をアピールできたのではないかと思います。

今年も全国から多くの研修申し込みが予想されすでに福岡県宮若市、埼玉県戸田市と宮代町の広報委員が訪れました。

七ヶ浜町を全国に発信する好機とするため真心を込めて対応しています。



活発な意見交換をしました

議会を監視するのはみなさんです。

次の定例会は9月3日開会予定です【夜間議会は同日午後6時30分からの予定】

面倒な手続はございません。どなたでも気軽に傍聴することができます。ぜひお越しください
詳しくは議会事務局まで。TEL 357-7435

または、町ホームページ「町民便利帳」をご覧ください。http://www.shichigahama.com

編集後記



●表紙の写真は6月14日町内10の消防分団が集まり見事な演技を披露したときのものです。住民の安心を守るため郷土愛にあふれた団員の皆さんは頑張っています。演習は毎年同じころに行われまのでぜひご覧ください。

●皆さんに議会の動きを分かりやすくお知らせしていますが、字の間違いや『こんな企画があったらいいな』などありましたらお知らせください。

●議会だよりは皆さんが読むもの、ということを常に念頭におき委員全員が編集技術の向上に努めます。

議会広報調査特別委員会
議長 阿部 慶也
委員 長 梅津 榮一
副委員長 岡崎 正憲
委員 長 鈴木 初雄
委員 員 糸久 博
鈴木 勝美
千葉志美枝

糸久 博